


平成 23 年度第 1 回リコモ沿線地域づくり会議における委員提言・要望への対応状況

提言・要望内容	対応状況
<p>【島田善規委員（リコモねっと代表）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ モリコロパークのこどものひろばの西エントランスエリアの整備について、アプローチの検討にあたっては、長久手市が進める地域開発と連携し、一体感のあるものにしていただきたい。 ・ また、モリコロパーク内のサイクリングロードについて、自転車の持ち込み、乗り入れができるようにしていただきたい。 ・ 農業総合試験場の敷地内（特に二ノ池付近）は、管理のため立ち入り禁止となっているが、非常に素晴らしい自然が残っているため、簡単な遊歩道を整備するなど、自然を楽しめるようにしていただきたい。 	<p>(アプローチ検討)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ こどものひろばと公園西駅とのアクセスについては、今年度、こどものひろば基本設計業務を発注し検討している。 ・ 長久手市とは、公園西駅とモリコロパークの入り口を結ぶ歩行者動線が公園西駅周辺整備事業で確保されるよう、調整しながら進めている。 ・ 平成 24 年度は、実施設計を行う予定。 <p>(サイクリングコース)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 24 年 4 月 1 日供用開始 全長 5.1km ・ 個人自転車（※一部制限あり）の乗り入れ可能 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※個人自転車制限 全日禁止：一輪車、三輪車、補助輪付き自転車、変形自転車、ブレーキのない自転車、複席車（タンデム車） 土日休日禁止：高速走行を目的とする自転車（いわゆるロードバイク）</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球市民交流センター東側にサイクリングステーションを設け、各種サイズの自転車 200 台を有料レンタル ・ 試験研究という農業総合試験場の目的を考えると、県民の方に敷地の全域を自由に散策していただくことは、原則、難しいと考えている。 ・ とりわけ、二ノ池及び三ノ池周辺は、畜産研究エリアであり、家畜防疫上の観点から県民の方に自由に散策していただくにはふさわしくない。 ・ 以前は、場内の一部を散策区域として開放していたが、階段や休憩所などの施設が老朽化し、また散策路には、災害により生じた危険箇所もあることから、現在は閉鎖している。 ・ さらに、近年、敷地内で、イノシシ、マムシ、スズメバチが出没し、被害も発生しているため、安全上からも、県民の方に自由に散策していただくことは難しいと思われる。 ・ しかし、県民の方に親しみをもってもらいたいことも大切であるため、農業総合試験場公開デーを県立芸術大学祭と同日開催し、場内の研究施設見学などを実施している。 ・ 今後、見学していただけるエリアを広げることも、検討していきたい。

提言・要望内容	対応状況
<p>【土居友二委員（豊田商工会議所専務理事）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「知の拠点あいち」の施設内に、お客様向けの観光ゾーンを設けるなど、観光の側面での施設の充実を検討していただきたい。 リニモの利用者について、利用目的別の実数と推移を把握していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> あいち産業科学技術総合センター1階に、以下の施設を整備（休館日：土曜日、日曜日、祝日） <ul style="list-style-type: none"> 「科学技術展示コーナー」…施設で行われている研究内容の展示をはじめ、DVD 上映や模型を使った体験型装置など、一般来客者や社会見学のための施設。 「モノづくり体験コーナー」…子供がモノづくりの楽しさを体験できる施設。 研究室の廊下には、パネルを掲示するなどして、研究内容を紹介。 ホームページで施設見学を随時受付。 <p>・現在のところ、リニモの利用状況については、運行会社が集計する券種別（通学定期券、通勤定期券、定期外乗車券）の利用状況、日、時間帯、駅ごとの改札状況及びモリコロパークをはじめとした沿線施設のイベント情報などを会社とともに分析して、利用者の動向をある程度、把握しているところである。</p> <p>・しかし、今後、大規模施設の立地や区画整理事業の進展などにより、リニモの利用目的が多様化することが想定されることから、利用者動向の変化を的確に把握するため、利用者アンケートをしかるべき時期に実施すべく、沿線自治体や会社など関係機関と検討してまいりたい。</p>
<p>【吉田濱一委員（あいち尾東農業協同組合代表理事組合長）】</p> <p>リニモのホームから地下鉄のホームまでエレベーターで上がっていけるなど、リニモの利用については、長期的に考えて、お年寄りや女性の方々などの利便性を掘り起こしていく必要がある。学生中心ではなく、リニモ沿線の住民の方々を主体に考えた公共交通機関のあり方も検討していただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 藤が丘駅では、リニモのホームから、地下鉄のホームへエレベーターを使用して移動するには、4台のエレベーターを乗り継ぐ必要がある。これは、駅の構造上やむを得ないと考えているが、エレベーターを設置する際、少しでも移動距離が短くなるよう、最大限配慮している。 今後、一層の利便性の向上に向けて、リニモ会社や名古屋市交通局などとともに検討していきたい。
<p>【内田友宏委員（愛知学院大学事務局長）】</p> <p>沿線大学のコンソーシアム形成について、県から、愛知学長懇話会に働きかけをしていただくことを検討していただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 沿線大学のコンソーシアムの形成については、まずは、大学をはじめ、地元関係者により、連携の方法や内容等について検討する必要がある。 そこで、リニモ沿線地域づくり調査研究会において、関係者による、リニモ沿線大学コンソーシアムに向けた勉強会の開催を検討したい。
<p>【木村光伸委員（名古屋学院大学リハビリテーション学部教授）】</p> <p>構想策定時にあった大きく3つの議論（①自然環境への配慮、②利便性の考え方、③リニモ駅間のネットワーク）が、県や市の施策のなかにどのように反映されているのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①、②、③の考え方に関係する県や市の主な施策は次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ○あいち自然環境保全戦略に基づく取組 <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県では、自然環境の保全を図るとともに、生物多様性に配慮した地域づくりを進め、人と自然が共生するための行動計画として、「あいち自然環境保全戦略」を策定した（平成21年3月）。 ・名古屋東部丘陵地域については、地域の大学が中心となって、住民や企業、自治体と協力しながら、「生態系ネットワークの形成」に向けて取り組んでいる。 ・【生態系ネットワーク形成の取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・学校や公共施設敷地での池や樹林の再生 ・住宅地での植樹による回廊の創出 ・農地における生物生息空間の再生 ・里山の保全と生物生息空間としての質の向上

提言・要望内容	対応状況
	<p>○環境配慮型まちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長久手市は、公園西駅周辺で進める開発について、国内でも先導的な環境配慮型都市の形成につなげたいと考えており、その実現に向け、環境配慮型まちづくり基本構想の策定作業を進めている。 ・そして、この構想に基づき、地権者や関係者との協議のもと、環境配慮型都市の実現を目指すこととしている。 ・長久手市では、このまちづくりを、市全体の環境配慮型まちづくりのモデルとして位置づけ、持続可能な都市経営基盤の確立を目指すこととしている。 <p>○愛・地球博の理念と成果を継承・発展させる核となる施設である愛・地球博記念公園の地球市民交流センターに、様々な環境技術を導入。</p> <p>＜導入している環境技術＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電 ・風力発電 ・屋上緑化 ・壁面緑化 ・クールチューブ ・自然換気 ・井水ヒートポンプ ・ドライミスト ・間伐材利用 ・雨水利用 など <p>○パーク&ライド駐車場の整備・促進</p> <p>愛・地球博記念公園駅北側（231台）、八草駅前（55台 ※4/1から170台）において、パーク&ライド駐車場を整備。</p> <p>○リニモ沿線レンタサイクルの実施</p> <p>沿線企業の従業員、沿線の学生及び住民などを対象として、無料の「通勤・通学レンタサイクル」（140台）を実施。平成24年度からは、リニモ沿線地域を観光目的で周遊する旅行者にも対象を広げる。</p> <p>○古戦場レンタサイクルの実施</p> <p>長久手市郷土資料室で、無料のレンタサイクルを実施（大人用：8台 子供用：2台 午前9:30から午後4時30分）。</p>